

企画展「松岡達英絵本原画展 いのちのひろがり」を開催

世界の様々な地を冒険し、生き物を観察してきた絵本作家、^{まつおかたつひで}松岡達英さんの絵本原画展を開催します。



1 内 容

美術博物館で開催する春の企画展のご案内です。NPO 法人時をつむぐ会の協力のもと、絵本 3 冊の原画全点と立体作品を展示します。絵本から生まれた好奇心をさらに広げ、新たな経験や発見へつなげるためのさまざまなイベントも開催します。

※詳細は別添チラシをご覧ください。

2 会 期 令和 5 年 4 月 22 日（土）～ 6 月 11 日（日）51 日間（開館は 45 日間）

※休館日：月曜日（ただし、5 月 1 日（月）はGW期間中のため開館）

3 会 場 美術博物館・福沢一郎記念美術館

4 観覧料 一般 700 円／大学・高校生 400 円／中学生以下無料

※上記の料金で常設展示もご覧いただけます。

※会期中、半券提示で 2 回目以降の観覧料半額

令和 5 年 4 月 6 日
市民生活部文化課
美術博物館係
TEL:0274-62-6200



松岡達英絵本原画展

いのちのひろがり

2023 4.22^土 ▶ 6.11^日

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館



いのちのひろがり

世界の様々な地を冒険し、生き物を観察してきた絵本作家の松岡達英さん。たどり着いたのは自分の足元に広がる生命のかがやきでした。これまでに手がけてきた絵本には地球が紡いできた命の歴史や恐竜、草花、昆虫などの身の回りの生き物がたくさん登場し、松岡さんの自然科学への深い造詣を知ることができます。

本展では、NPO法人時をつむぐ会の協力のもと、絵本3冊の原画全点と立体作品を展示します。絵本のファンはもちろん、生き物や自然科学に興味のある方、自然を愛するすべての方に向けて、松岡さんの繊細で遊び心にあふれた作品世界をご紹介します。



『いのちのひろがり』（福音館書店）
『くさはら どん』（福音館書店）
『だんごむしと恐竜のレフトほうや』（小学館）

関連イベント

- の申し込みは、4月15日（土）9:30から右記オンラインフォームで受け付けます。（先着順。定員に達し次第締め切りとなります。）
- 屋外を散策するイベントは、長袖・長ズボン、動きやすい靴でお越しください。



親子で楽しむ野鳥観察会

親子で美術博物館の裏山を散策し、野鳥を観察します。

日 時：4月29日（土・祝）9:30～11:30
※荒天時は館内で「野鳥教室」を開催します。
講 師：日本野鳥の会群馬 会員
定 員：親子10組（1組2名まで）
参加費：無料
持ち物：筆記用具、双眼鏡（持っている方）

親子で裏山探検「くさはらどん」

親子で美術博物館の裏山を探検します。

日 時：①4月30日（日）
②5月7日（日）
③6月3日（土）
いずれも10:00～11:30
※荒天時は館内で親子遊び、読み聞かせ等を行います。
講 師：子育て支援びよびよの会スタッフ
定 員：親子10組（1組2～3名まで）
参加費：無料
持ち物：水筒

松岡達英ワークショップ 「自然をスケッチしよう」

松岡さんと一緒に美術博物館の裏山を散策して、見つけた植物や虫を描きます。

日 時：5月21日（日）9:30～12:00
対 象：5歳～大人
定 員：20名 ※小学4年生未満は保護者同伴
参加費：300円（スケッチブック代）
持ち物：画材（色鉛筆や絵の具、クレヨン）、水筒、昆虫採集したい人は虫取り網

松岡達英サイン会

日 時：5月21日（日）13:30～
会 場：2階ロビー
対 象：観覧券をお持ちで、館内で松岡達英絵本を購入した方
定 員：30名 ※当日13:00から整理券を配布します

真鍋真×中村桂子 講演会

全席自由席

「いのちのひろがり」と進化のおはなし

恐竜博士として知られる真鍋真さんと、絵本『いのちのひろがり』の著者、中村桂子さんによるスペシャル対談を行います。

日 時：5月13日（土）12:45開場／14:00開演（15:30頃まで）
会 場：富岡市かぶら文化ホール（富岡市上黒岩1674-1）
定 員：700名
参加費：一般（高校生以上）1,000円
3歳～中学生まで500円
3歳未満無料（膝上）
※ただし座席が必要な場合は500円

お申込はこちら▶



※4月15日（土）9:30から受け付けます。
※来館での受付も可能です。



◎与古田松市

真鍋 真（まなべ まこと）

国立科学博物館副館長・研究調整役、標本資料センター・コレクションディレクター、英ブリストル大学大学院PhD課程修了、博士（理学）。群馬県立自然史博物館特別館長。『せいめいのれきし（改訂版）』（岩波書店）、『とりになったきょうりゅうのはなし』『羽毛恐竜』（いずれも福音館書店）の監修を手掛ける。



中村桂子（なかむら けいこ）

1936年東京都生まれ。生命誌研究者。東京大学理学部化学科卒。同大学院生物化学博士課程修了。理学博士。「人間は生きものであり、自然の一部」という事実を基本に生命論的世界観を持つ知として「生命誌」を構想。1993年「JT生命誌研究館」を創設し副館長。2002年に館長、2020年名誉館長。

著書に『科学者が人間であること』（岩波新書）、『ふつうのおんなの子のちから』（集英社クリエイティブ）、『ナズナもアリも人間も』（平凡社）、『老いを愛づる』（中公新書ラクレ）、『いのちのひろがり』（福音館書店）、『科学はこのままでいいのかな』（筑摩書房）など。

松岡達英（まつおか たつひで）

1944年新潟県生まれ。日本はもとより、中南米、アフリカ、東南アジアなどの豊富な取材経験をいかした、数多くの自然科学絵本を描いてきた。『くさはら どん』『いけのおと』『いのちのひろがり』（以上、福音館書店）、『野遊びを楽しむ 里山百年間図鑑』（小学館）、『ベッドのなかにはきょうりゅうのくに』（童心社）ほか著書多数。



Access

- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから車で15分
- 上信電鉄上州富岡駅からタクシー
または乗合タクシー「愛タク」※で10分 ▶▶▶
※電話（0274-63-8500）またはスマートフォンアプリ等で事前予約が必要です。詳細は富岡市HPをご覧ください。
- JR信越線郡部駅からタクシーで10分



Map



Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351-1
TEL 0274-62-6200 FAX 0274-62-6201
https://www.city.tomioka.lg.jp/
E-mail: bijyutu@city.tomioka.lg.jp

情報配信中! /

